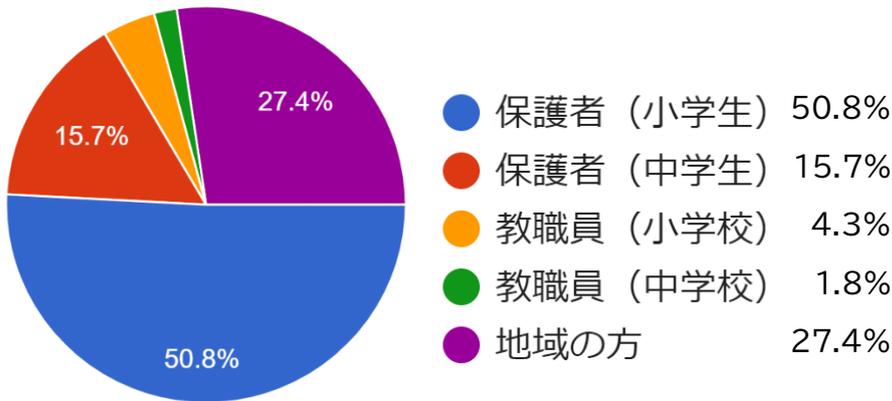


# 緊急アンケート「学校給食費、給食の質、どうですか？」

新日本婦人の会 2024年6月27日

文科省は6月12日に「学校給食に関する実態調査の結果」を公表しました。この調査で全国の自治体の約4割が何らかの形で給食無償化を実施している一方で、財政力による自治体ごとの格差がはっきり見えてきました。また、地方創生臨時交付金を財源に期限付き無償化をしていた自治体のなかには、今年度に入って無償化が終了したところもあります。この間の諸物価の高騰で給食費の値上げ、品目や量の減少、産地の変更など質の低下している、という報告も各地で聞かれています。こうした学校給食の実態を直接文科省に届けるため、緊急アンケート（6月22～25日の4日間）でおこないました。

## □ アンケートに回答している方 **1,031人**

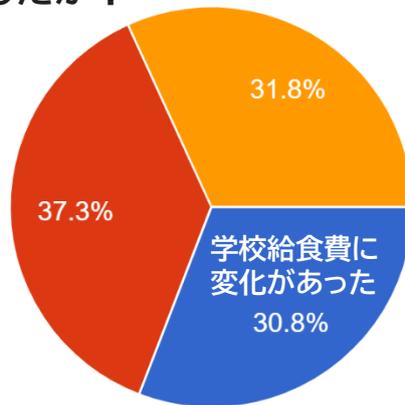


## □ 給食の提供方式を教えてください

給食センター方式	53.5%
自校方式	36.5%
親子方式	2.8%
デリバリー弁当方式	2.3%
ない	0.7%

## □ 昨年から今年にかけて **学校給食費に変化がありましたか？**

- あった 30.8%
- なかった 37.3%
- わからない 31.8%

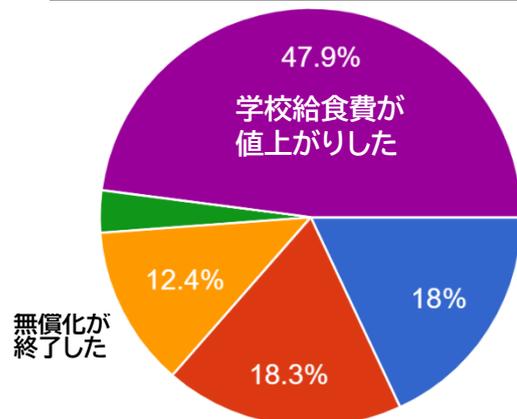


## □ (あったと回答した方) **学校給食費にどんな変化がありましたか？**

338件の回答

- 学校給食費が無償化した 18%
- 学校給食費の一部が無償化した 18.3%
- 学校給食費の無償化が終了した 12.4%
- 学校給食費が値下がりした 3.3%
- 学校給食費が値上がりした 47.9%

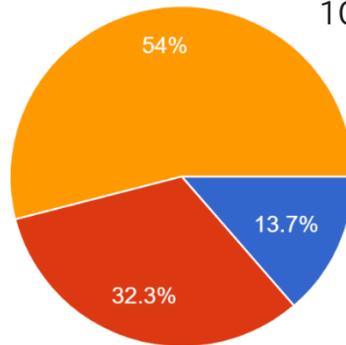
## **給食費値上り、無償化終了69.3%**



□ 昨年から今年にかけて給食の内容に変化がありましたか？

1016件の回答

- あった 13.7%
- なかった 32.3%
- わからない 54%

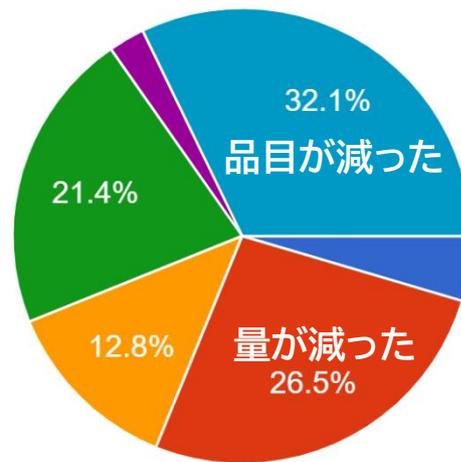


□ 給食の内容にどんな変化がありましたか？

196件の回答

品目が減った、量が減った、58.6%

- 給食の量が増えた 4.6%
- 給食の量が減った 26.5%
- 給食がおいしくなった 12.8%
- 給食がまずくなった 21.4%
- 給食の品目が増えた 2.6%
- 給食の品目が減った 32.1%



□ 文科省へのご意見など、ご記入ください

よせられた声より — 抜粋 —

☆自治体財政力による格差が顕著に／国として無償化こそ

- ①教育委員会は、材料費の高騰分を一般会計予算から補填することで、給食費の値上げを回避することまでしかできていません。無償化は、国の仕事だという立場です。学年や学期を区切ったり、第〇子などからの無償化には、1千万円もかからないのですが、後向きです。(長崎)
- ②文科省の言うとおり給食は食育だと思っています。物価高騰で困っているところに、西宮市は給食費を値上げしました。そもそも国が財源を取り、どこに住んでいても給食は無償にして欲しいと思います。(兵庫)
- ③愛知県日進市は来年度から値上げの案が出ています。隣のみよし市は無償化をしているのにガッカリです。財政力や市長の方針で格差ができるのはおかしい話だと思います。自治体まかせでなく、国の責任で学校給食費を無償化してください。(愛知)
- ④海老名市長は給食無償化は国がやらないから、まだやらない、と。国で進めていってほしいです。(神奈川)
- ⑤1年間で無償化が終了してしまい、家計がますます苦しいです。どうか完全無償化をお願いします。(静岡)
- ⑥小学校に勤務。給食が1日の食事の大切な役割を果たしている子が何人かいました。学校でしかちゃんとした食事が取れない子にとって給食は命を繋ぐ大切なものでした。また、楽しく食べる給食は子どもたちにとって心の栄養でもありました。給食費が払えなくて心を痛めている子もいました。義務教育ですのでどの子にも平等に給食費が無償化に向かうことを願っています。

- ⑦小学生の子どもが 2 人います。国の臨時の地方交付金がある時は給食が無償だったのに、4 月から給食が、半額は家庭で(半額は豊橋市が)負担する事になりました。物価が上がり続ける今、今まで無償だった給食費を家計から捻出するのはなかなか大変です。我が家は自営なので、インボイスや国民健康保険料の値上げも予想され、さらに家計を厳しくしています。子どもの給食費はもちろんだうにかして払いますが、少子化対策と言いながら教育にお金が使われない事が腹立たしくて仕方ありません。豊橋市の自民党の議員は給食無償化は国がやるべき事だ。地方格差を生んではいけないから豊橋市では給食無償化は出来ないと言っていました。給食無償化の責任をなすりつけ合うのではなく、子どもの成長の為、子育て支援の為、農業や地方活性化の為に給食無償化をしてください。(愛知)
- ⑧私の自治体では、今年度から給食費の値上げをしました。一応、事前に意見を伺われましたが、最初から決めてあったかのごとく、値上げへの道へ行ってしまいました。(私は無償化にしてほしかったため、反対意見を出しました)値上げの理由としては、やはり物価の高騰、そして、給食の質の低下や量の減少等を解消することが理由のようです。なぜ、自治体によって無償化ができたり、私の自治体のように値上げをしたりと、こんなにも差があるのでしょうか？なぜ、各自治体任せなののでしょうか？給食も教育の一環として、無償化であってもいいのではないのでしょうか？各自治体任せではなく、国に給食費の無償化をしてほしいです。各自治体任せでは、格差ができ、子どもたちにも不利益が生まれてしまいます。どうか早急に、かつご熟考の上、何卒宜しく願いいたします。(岐阜)
- ⑨昨年下半年期だけの期限付きの給食費一部補助が終了したため、今年は実質値上がりとなっています。貧困対策としてだけでなく、子どもが健全に成長していくための権利として、どの地域に住んでいても等しく安全な学校給食が無償で食べられるように、国の制度として給食費の無償化を確立する事を強く求めます。(栃木)
- ⑩国からの交付金が無くなれば、自治体単位での給食費無償化は無理です。給食費無償化に限定した交付金制度の創設をお願いします。(大阪)
- ⑪市議会で、「適切な給食に適切な給食費を」と指摘した議員への市長答弁の中で、「物価高騰で現場の節約と工夫だけでは給食の水準が維持できなくなっている。学校給食会で給食費値上げを審議する予定」と、具体的に“値上げ”という言葉が出た。小さな自治体の財政では補助に限界がある。ぜひとも自治体格差をなくすよう、国が動いてほしい(新潟)
- ⑫学校へは行けたり行けなかったりで給食もまちまちです。行けない期間が続くと給食費が負担になります。無償化になると心配なくて済む、苛立ちにもならず済むのでありがたいです。(栃木)
- ⑬給食費を一律無償化に。五月雨登校や不登校の子の給食費、払うのが精神的にきつい。一カ月一日だけ食べても月額払う。学校に行くか行かないか、精神的に不安なのに、給食はだれがいつ行っても不安なく食べられるようにしてほしい。(愛知)
- ⑭給食がおいしくない(見た目もよくない)ので、お腹が空いたーと帰ってくる。第 2 子以上が無償化されたが、歳の離れた兄弟がいる第 3 子(1 子扱い)は有料。無償化のために保護者が出す書類や、手間や事務手数料を鑑みても、全員無償に出来るのでは？保護者の負担は歳の離れた兄弟でも同じ(またはそれ以上)なのになぜ？そもそも出産は計画通りに出来ることではないが、歳の離れた兄弟がいるのは罪なのか？と思うほど。子どもは欲しいけれど、複数の子どもを育てられると思えない。(愛知)

## ☆交付金を財源に期限付き無償化した自治体が中止、値上げしている実態

- ①国として、地方創生臨時交付金などの給食費に使える補助制度を作ってください。今年から補助がなくなり給食費が実質値上げになりました。(富山)
- ②私の子どもの通う小学校は自校式の給食です。子どもは、毎日学校に行く前に今日の献立を確認し、給食を食べることが通学のモチベーションになるほど、美味しい給食を楽しみにしています。昨年学校栄養士の先生にお話を聞いたところ、この物価高で思うように食材を調達し、予算通りに献立を立てることに苦労があることを知りました。そんな中、昨年我が市は 3 ヶ月だけ給食無償化になったのでその間は、安定して献立が立てられたとのことでした。安定したクオリティの給食を提供してもらえるように、日本全国どこに住む子どもも美味しく安全な給食が食べられるように、

国として「給食無償化」を進めてほしいと思います。さらに、地域の防災拠点として避難所にもなる学校に大規模調理室の機能を持たせることも、これからの災害対策としても大切だと思うので、自校式で温かい給食を提供することも必要ではないかと考えます。また調理室では、食中毒に最新の注意を払い調理していることも実際の栄養士さんのお話から知りました。それなのに、我が市の学校調理室では、多くが冷房もなく暑い中で調理していることが分かりました。調理員の方々の健康のためにも、働く環境も含め、一律に基準を作り、整備してほしいと思います。(埼玉)

- ③去年は 2,3 学期無償化、今年は 1 学期のみ無償化で夏休みが明ければ給食費支払いが始まります。我が家は中学生 1 人、小学生 2 人です。来年は幼稚園の給食費が増えます。年間 10 万以上になるので無償化は本当に有り難いです。自治体任せではなく、国が一律で無償化にしてほしいと切に願います。(大阪)
- ④献立を立てています。値上げもしづらい中、毎年苦しくなっています。主食も牛乳も肉も魚も値上がりし、野菜も天候などの理由で上がり、品数を減らすしかなくなっています。(埼玉)
- ⑤給食の量が、食べ盛りの子どもに提供するには少ないのでは、と心配しています。中学校にも子どもがいますが、数年前から牛乳パックの大きさがかわり、500ml から 200ml になりました。運動部の男の子で、給食が全然足りない、と家で話している。十分な量を提供してほしい。また、地元の安心安全な食材を使うことや調味料などの安全性も考えていただきたいです。給食費は材料費の高騰により値上げされましたが、市が差額分は補填してくれている状態ですので、とりあえず据え置きという状況です。小中学校に 3 人子どもを通わせているので、給食費は家計にとっても大きいです。無償化になることを望みます。(熊本)

## ☆食材費、水光熱費、人件費の高騰／品目の減少や、量の減少、産地の変更など質が低下

- ①学校はセンター方式で、使われているお肉はブラジルやカナダと聞いてびっくりしました。日本の国、出来れば地元の食材を使って欲しいです(静岡)
- ②小6の子どもがいます。私の自治体は昨年度までで半額補助が終わるはずでしたが、新婦人も加わる「給食の会」の運動もあり(署名は不採択)、半額補助が継続されました。ただ、去年度くらいから、食材の質が落ちたように思います。麺の出る日にパンだったり、彩りなくトレーの上が茶色かったり…パンと細いメザシ 2 匹と牛乳という時もあり、息子も「足りない」と言っています。栄養的にも十分とは言えなさそうな内容に「何とかならないか」と思っています。原因の一つとしては、センター方式ということもあると思います。センターの規模のせい、以前から加工食品の使用が多く、農家もそれなりにある市なのに、大量に同じものが必要となるセンター方式なので、地場産の食材が使えていません。目の前に農地があっても食材があっても食べることができず、自校式にしてほしいと思います。地元食材を使えば農業を支えることにもなるのに。加工食品を使うので加工する際の人件費も支払っていることになり、自由の利かないセンターをやめてほしいです。全国各地で災害が多発していますし、学校に給食室がほしい。それを支えるためにも国はどこでも安心して栄養のある給食を食べられるように、援助すべきだと思います。(神奈川)
- ③去年小学生から今年中学生に上がったので具体的な変化はわかりませんが、とにかく量も品数も少ないようです。そのため、おかわりしたい子が多いと聞いています。おかわりしたくても量が少ないのでジャンケンで 2 人分あるかどうか。下校してすぐに空腹を訴えます。軽食では済まないほどの空腹です。体が小さい女の子なので、男の子は余計に足りないと感じていると思います。(沖縄)
- ④本市では小学校より中学校の給食費は 1000 円ほど高くなります。品数や一品あたりの量が増えるのかと思っていましたが、子どもたちからは「小学校と変わらない」と聞きます。値上げた給食費に見合った給食の内容変化があるのか、成長期真っ只中の子どもたちへの配慮が足りているのか非常に疑問です。(埼玉)
- ⑤以前は町内の給食センターだったが、大規模センターに統合されて、子どもから「今日のおかずは美味しくなかった」という感想を頻繁に聞くようになった。大人気メニューの納豆サラダも、お代わりする人が減ったとのこと。揚げパンもメニューから消え、お楽しみ給食の選択も出来なくなりました。小規模センターで地元の人が働ける状態が好ましいです。物価高騰を受けて、給食費は値上げ。今までも栄養士さんは安い予算でも栄養バランスの良いメニューになるように考えてくれていてとてもありがたい「給食の質を確保する為に値上げはやむを得ない」と言われたら、保護者は納

得できなくても受け入れるしかないのです。国や自治体が何割かでも補填する事で、値上がりしても質を落とさずに子ども達に安心して食べさせられる給食を提供する事が出来ると思います。(島根)

⑥子どもたちの給食は、安心安全でおいしいものを提供してほしいです。今のところ給食費は変わりませんが、牛肉が減って豚肉や鶏肉になったり、デザートが減ったりなど、物価高騰により質が低下していると思います。給食調理員の民間委託化がどんどん進められており、学校現場も自治体のコスト削減にさらされています。また、京都市は、今だに全員制の中学校給食がなく、ほとんどの子どもが弁当持参です。中学校給食があり、無償化されている自治体も増えている中、同じ日本なのに住む場所によってこれほど子どもの教育環境がちがうのは解せません。子育て支援として、中学校の給食と給食費の無償化を国として実施して下さい。(京都)

⑦ししゃもが 1 匹大皿に乗っているだけや、冷凍しゅうまい小さいのが 2 つ大皿に乗ってるだけなど高学年や中学生には全く足りない給食です。保育園でももっといい給食が出てます。体が大きくなる時期に戦時中の様な給食では成長期の子どもの身体が心配です。(奈良)

⑧鳥取市では子どもたちが、楽しみにしているデザートや果物が、月 1 回しかでなくなりしました。それまでは、週に 2.3 度以上出ていたそうです。今の、子どもの親世代から見ても、楽しみのない給食になっているという意見が、新婦人鳥取支部のアンケートでもありました。鳥取市は、食材費が上がっても質は落としてないと言い張っていますが、実際は子どもにしわ寄せが、いっています。食材費は 10 パーセント上がっているの、臨時交付金でなく、どの自治体も給食の食材費につかわなくてはいけない交付金として、直ちに財政措置してほしい。(鳥取)

⑨私の住んでいる自治体では、物価高騰分として一人につき小学生 410 円、中学生 530 円を毎月補助していましたが、それでも補うことができず献立数を減らして対応しています。子ども自身も、給食の内容が変わっていくのを感じています。自治体任せにするのはやめて、国が責任を持って無償化に取り組んで下さい。

いつかではなく、今困っている子どもたちと保護者がいます!!(茨城)

⑩量も減ったとクラスで話題になるそうです。(熊本)

## ☆いまだ中学校給食が実施されていない自治体も。国としての対応は。

①選択制デリバリー方式で、給食を食べる生徒と食べない生徒がいます。「自宅からの弁当を持っていきたい生徒、給食を頼みたい家庭、両者のために選択できる制度にしています。」と聞こえのいい言い訳をしていて、無償化なんて夢のような次元の違う所までいける気がしない市に住んでいます。給食と言っても弁当でオカズは急冷された冷たいままなので、不評で、生徒全体の 3 割しか利用していません。国として「選択制」というものをやめられるよう、「給食は全員制を原則」と提言するところから始めて欲しいと思っています。(神奈川)

②選択できるデリバリー弁当方式、3 割利用、7 割は自宅から弁当等を持参です。毎朝お弁当づくりは大変。夏場は痛みも心配。給食が提供されている地域もあるのに…毎日親の手作り弁当、ありがたいね！という自助の美化にはうんざり。家庭に責任を押しつけている、公助の怠慢では！？！？(岩手)

③こどもは給食(デリバリー弁当)を食べているが、おかずは形が崩れていて何を食べているのかわからない。ほぼご飯しか食べていない。ご飯もベちゃベちゃで美味しくない。と話している。保護者として、食育とは言葉だけではないのか？と感じている。こどもが美味しく食べられる学校給食を切に望む。(兵庫)

④地域によって差がありすぎます！ 転勤族の我が子は、自校給食の時は、献立表を見ては、〇〇楽しみーと学校へ行くパワーになっていました。転校先でセンター給食になった時、給食が美味しくなくて、転校したいと言ったほどです。そして今は「デリバリー弁当」で、おかずが冷たく美味しくないとのこと。給食ではないので、みんなが同じ物を食べませんし、あたたかい給食が食べたいそうです！！(新潟)

⑤デリバリー方式の給食では、調理からかなり時間のたった状態での提供になるので、味も風味もおちた状態。一括で他市町村の調理も請け負っているの、どこかで異物混入などの不備があると、おかずが一品かけた給食になります。とても食べ盛りのこどもたちに十分な内容ではありません。各市で自校調理ができるように、国からも予算措置をしてください(大阪)

